

令和7第2回定例会
一般質問通告者・質問順番

期 日	質問 順番	議席 番号	氏 名
6月9日 (第1日目)	1	1	介 川 秀 男
	2	8	菊 池 靖 一
	3	9	佐 藤 正 弘
6月10日 (第2日目)	1	6	福 田 祥 江
	2	7	須 藤 明
	3	2	高 村 和 成
6月11日 (第3日目)	1	3	根 本 厚 子
	2	11	齋 藤 忠 一

一般質問通告内容一覧

令和7年大子町議会第2回定例会

(6月9日、10日、11日 午前10時開議)

※ 一般質問の日程は、9日3名、10日3名、11日2名の予定です。一人の質問時間については、質問、答弁合わせて60分または30分です。

質問形式は、全員が一問一答方式を選択しています。

質問 順番	質問者氏名	質 問 事 項
1 番	議 席 番 号 1 番 介 川 秀 男	1 鳥などの糞被害の町の対応について 2 小・中学生が使用している学習用端末機器の更新について 3 学校給食の物価高騰の影響について
2 番	議 席 番 号 8 番 菊 池 靖 一	1 施設整備について 2 町有地活用計画について 3 持続可能な農業について 4 DX 推進について
3 番	議 席 番 号 9 番 佐 藤 正 弘	1 高齢者世帯等へのエアコンの助成について 2 小・中学校の現状と課題について 3 町内の宿泊施設について 4 東海第二発電所への町の対応について
4 番	議 席 番 号 6 番 福 田 祥 江	1 補聴器購入時の助成について 2 だいが暮らし空き家バンク相談センター業務について 3 少子化対策について
5 番	議 席 番 号 7 番 須 藤 明	1 八溝山観光について 2 子育て支援について
6 番	議 席 番 号 2 番 高 村 和 成	1 公共施設の利用状況と今後の方針について 2 A I 乗合タクシー、カーシェアリングの利用について 3 デジタルツールの利活用について
7 番	議 席 番 号 3 番 根 本 厚 子	1 大子町の福祉について 2 大子町の観光について
8 番	議 席 番 号 1 1 番 齋 藤 忠 一	1 物価高騰に対する支援策について 2 緊急時の備えについて 3 地籍調査について

質 問 通 告 書

					No. 1
提出年月日	令和7年5月27日	議席番号	1番	氏名	介川 秀男
太子町議会議員 大森 勝夫 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (簡 条 書 き)			
1 鳥などの糞被害の町の対応について		鳥などの糞被害について町はどの様に対処しているのか伺う。 (1)鳥の糞被害についてこれまでに町は相談を受けた事があるのか、また、もし相談があった場合にはどの様な対応を取っているのかを伺う。 (2)鳥が嫌がり近づかなくなる高周波を出す機器があるが、高額である。機器購入に対して助成、またレンタルがあれば、との声があるが助成について町の考えを伺う。			
2 小・中学生が使用している学習用端末機器の更新について		町の小・中学生が使用している学習用端末機器が更新時期を迎えていると思われるが、町の対応について伺う。 (1)更新の予定時期を伺う。 (2)端末機器の処分方法を伺う。 (3)端末機器のデータ消去が確実にできるのか伺う。 (4)端末機器が再資源化される方向で処分されるのか伺う。 (5)現在の町内中学生の端末機器の利用状況を伺う。 (6)教職員の方々からは端末機器について、こういった声・反応があるのか伺う。			
3 学校給食の物価高騰の影響について		物価高騰の状況が続いているが、学校給食に対して問題等が出ているのか伺う。 (1)米価格の高騰状態が続いているが、学校給食に影響があるのか伺う。 (2)学校給食の米・野菜等の食材はどこからどのようにして調達しているのか伺う。 (3)献立の米飯・パン・麺類で米飯の割合が減らされることなく、これまでと変わりはないのか伺う。			

質 問 通 告 書

					No.	2
提出年月日	令和7年6月2日	議席番号	8番	氏名	菊池 靖一	
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分	
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)				
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)				
1 施設整備について		(1)「大子温泉やみぞホテル」駐車場の区画線が消えているが、整備予定があるのか伺う。				
2 町有地活用計画について		令和5年度に予算化された「ポナイの森マウンテンバイクコース整備」について伺う。 (1)策定された基本構想について伺う。 (2)今後の予定について伺う。				
3 持続可能な農業について		(1)今回の定例会補正予算に「農業機械共同利用支援事業補助金」が提案されている。補助を受けるための条件など、詳細を伺う。				
4 DX推進について		(1)「大子町公式ホームページ」検索機能の充実を図れないか伺う。				

質 問 通 告 書

					No. 3
提出年月日	令和7年6月2日	議席番号	9番	氏名	佐藤 正弘
太子町議会議員 大森 勝夫 様				時間	☒ 60分 ☐ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (簡 条 書 き)			
1 高齢者世帯等へのエアコンの助成について		(1)65歳以上の一人暮らし、高齢者世帯等へのエアコン設置時の助成制度について町の考えの考えを伺う。			
2 小・中学校の現状と課題について		(1)中学校統合で廃校になった、南中、生瀬中、太子西中学校の跡地活用はどの様になっているのか伺う。 (2)太子中への統合によるメリットと今後の課題はどの様なものがあるか伺う。 (3)太子中への通学や下校の方法が変わった生徒がいるが、今までに問題点はないのか伺う。 (4)中学生の修学旅行は、いつ実施するのか又保護者負担はどの様になっているのか伺う。 (5)児童数が年々減少していることについて、現状の問題点と今後の課題をどの様に捉えているのか伺う。 (6)茨城県の小・中学校における不登校者数は、令和5年度文科省の資料によると全国平均より多い状況であるが、太子町ではどの様になっているのか伺う。			
3 町内の宿泊施設について		(1)太子町内には、宿泊できる施設が少ないと感じるが、町はどの様に考えているのか伺う。			
4 東海第二発電所への町の対応について		(1)東海第二発電所の再稼働に対し、町はどの様に考えているのか伺う。 (2)町は再稼働の前提になる避難計画は完了し、常陸太田市の市民を受け入れるとされているが具体的にどの様な対応をするのか伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 4
提出年月日	令和7年6月2日	議席番号	6番	氏名	福田 祥江
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	☒ 60分 ☐ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 補聴器購入時の助成について		WHOは、認知症は急速に拡大している世界的公衆衛生の課題としている。認知症になる要因のひとつに難聴がある。また難聴は生活の質の低下の原因となる。 (1)補聴器購入時の助成等について町の考えを伺う。			
2 だいが暮らし空き家バンク相談センター業務について		第3次大子町総合戦略では、施策横断重点プロジェクトとして「商店街及び防災道の駅、空き家バンク相談センターを軸とした交流と定住への流れの創出、促進」をあげている。 (1)空き家バンク相談センターの機能強化が必要であると思うが、ワンストップサービス化ができないかを伺う。 (2)現在、観光協会に委託しているが、相談センターの場所を建設中の観光交流施設に移して人員数など組織を充実させてはどうか伺う。 (3)ホームページなどの広報の充実について伺う。			
3 少子化対策について		今までもにも先進的な施策を行ってきたと思うが、結婚支援などを含めて考えていく必要があると思われる。 (1)高齢者を除くほぼ全ての年代で未婚率が県内平均より高いが、分析はされているかを伺う。 (2)婚活アドバイザーがいるが活動状況について伺う。 (3)婚姻届提出はイベントである。思い出に残るサービスについて伺う。 (4)児童手当の年齢要件について伺う。 (5)婚活から子育て期に利用できる補助金や無料化施策を総合的に紹介できるものがあると良いと思うが考えを伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 5
提出年月日	令和7年6月2日	議席番号	7番	氏名	須藤 明
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 八溝山観光について		八溝山は、茨城県内最高峰(1022m)を誇る山である。古来より名山のほまれ高く、古くは修験信仰の山、中世は黄金の山として繁栄し、今また林業や観光の山として脚光を浴びている。そこで、八溝山観光の取組について伺う。 (1)八溝山観光が高まる中、訪れる人数を把握することは計画を立てるうえからも必要不可欠である。どのくらいの観光客が訪れているのか伺う。 (2)昭和60年八溝川湧水群は環境庁(当時)の名水百選に選定されている。保全を含め取組について伺う。 (3)八溝山は、多くの自然資源に恵まれている。また、観光施設も整備されている。「八溝山展望台」は建設から38年が経過しており傷みが激しい。整備が必要であると思うが町の考えを伺う。 (4)八溝山ヒルクライムレースが行われており、現在のニーズに沿った大会であり、期待の持てる大会である。安全対策には十分留意する必要があると思う。取組について伺う。			
2 子育て支援について		現在、核家族化の進行、子育て家族の就労形態の多様化、地域のつながりの希薄化など、子どもと子育て家庭を取り巻く環境が大きく変化しており、子育てをする親の負担や不安、孤立感が増している。そこで、子育て支援について伺う。 (1)過去5年間における出生者数について伺う。 (2)現在の支援策について伺う。 (3)ランドセル購入時に、助成金の支援策は考えられないか伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 6
提出年月日	令和7年6月2日	議席番号	2番	氏名	高村 和成
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 公共施設の利用状況と今後の方針について		大子町では、様々な公共施設があり、最近では大子町交流拠点施設「B. B. D」が新しく誕生した。また、進行中である「防災道の駅」の建設計画も控えている。これら施設を有効的に利用するために以下の項目について伺う。 (1)大子町交流拠点施設「B. B. D」の利用について ①施設開設後の利用状況について伺う。 ②今後の施設の在り方について伺う。 (2)防災対応型観光交流施設「防災道の駅」について ①運営を継続させるための集客方法等を伺う。 ②その他、周辺施設との連携について伺う。			
2 A I 乗合タクシー、カーシェアリングの利用について		大子町ではA I 乗合タクシー「たくまる」の運行が好調であり、その他カーシェアリングなど様々なサービスが存在する。今以上にこれらサービスを向上させるために以下の項目について伺う。 (1)A I 乗合タクシー「たくまる」及びカーシェアリングの利用状況について ①A I 乗合タクシー「たくまる」の利用状況、改善策について伺う。 ②カーシェアリングの利用状況と今後の在り方を伺う。			
3 デジタルツールの活用について		(1)デジタルツール（スマートフォン等）普及のための対策について ①スマートフォン教室の利用状況について伺う。 ②今後の普及率向上へ向けた対策について伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 7
提出年月日	令和7年6月2日	議席番号	3番	氏名	根本 厚子
大子町議会議長 大 森 勝 夫 様				時間	☒ 60分 ☐ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 大子町の福祉について		大子町の老人福祉施設への理解をすることが重要である。 (1) 高齢者の多い町の役割は何か伺う。 (2) 町内にある老人福祉施設の種類と目的、特徴を伺う。 (3) 養護老人ホームへの入所者について伺う。 (4) 養護老人ホームと特別養護老人ホームの違いを伺う。 (5) 養護老人ホームへの入所までの流れを伺う。相談先は？ (6) 養護老人ホームの利用料について伺う。 (7) 養護老人ホームの契約入所について伺う。 (8) 養護老人ホームの措置費について伺う。 介護用品を使用している利用者の経済的負担を軽減することは必要である。 (1) 介護用品事業対象者について伺う。 (2) 介護用品事業上限額について伺う。			
2 大子町の観光について		袋田の滝付近は県立公園であり、常陸国ロングトレイルコース周辺の環境整備等は必要である。 (1) 案内標識板等の設置進捗状況について伺う。 (2) 袋田の滝周辺の落石、倒木について伺う。 (3) 大子町の観光復興について伺う。 (4) 袋田観瀑施設の設置及び管理に関する条例の改正後、町に提出された要望書について伺う。			

質 問 通 告 書

					No. 8
提出年月日	令和7年6月2日	議席番号	11番	氏名	齋藤 忠一
大子町議会議長 大森 勝夫 様				時間	☐ 60分 ☒ 30分
質 問 方 法		☐ 総括方式 ☒ 一問一答方式 (一方を選択)			
質 問 事 項		質 問 要 旨 (箇 条 書 き)			
1 物価高騰に対する支援策について		(1)町では、物価高騰対策の一環として、子育て世帯や高齢者世帯、また、非課税世帯に支援をしているが、中間層を含めた支援策は考えられるか。更には、今年度見送られたプレミアム商品券について町の考えを伺う。			
2 緊急時の備えについて		(1)緊急救命器具のひとつとして、AED（自動体外式除細動器）があるが、公的施設にはほぼ設置している。しかし、休日は閉館となっており、緊急時に使用できないのが現状である。設置基準は、現在、努力義務となっているが、緊急時救える命も救えなくなる可能性もある。町ではどのように認識しているか。また、誰もが使用できるように様々な施設や店舗などに協力を頂き、外部にAEDボックスの設置は考えられないか。町の考えを伺う。			
3 地籍調査について		(1)町では、毎年予算に合わせ地籍調査が行われている。昭和55年から始まり、現在、国有林を除き266.54Km ² の内、西金、上小川、袋田、生瀬の一部の、約106Km ² 、全体の約40%が終わっている。残り約160Km ² を単純に計算すると70年かかる。今後、測量技術も進歩すると思われるが、まだ終わっていない地域では、一日も早い地籍調査を望んでいる。町の考えを伺う。			